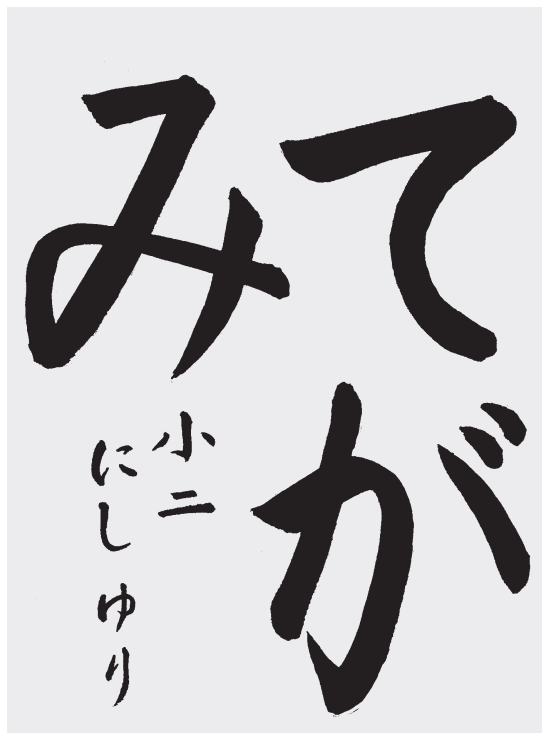


〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

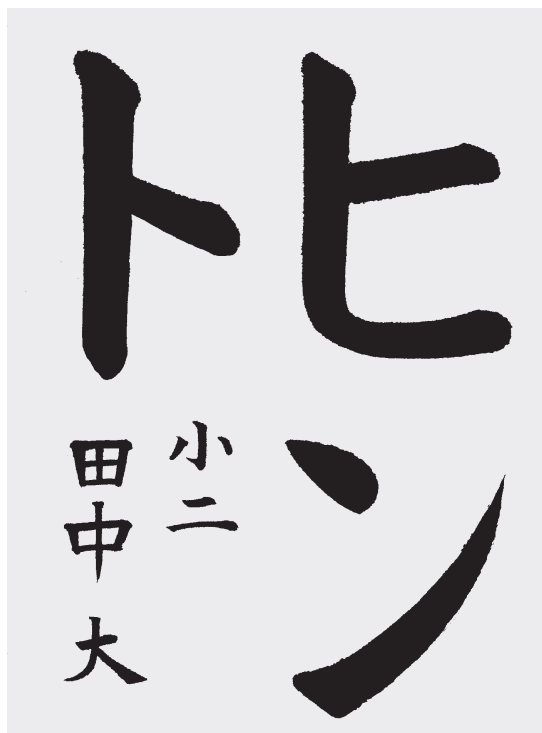


柳橋香仙先生

幼・小学1年参考手本



恒次鶴城先生



広瀬舟雲先生



東福青篁先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



名越蒼竹先生

小学3年参考手本



小竹石雲先生



板垣洞仙先生



小浜大明先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



山口仙草先生



種谷萬城先生

小学5年参考手本



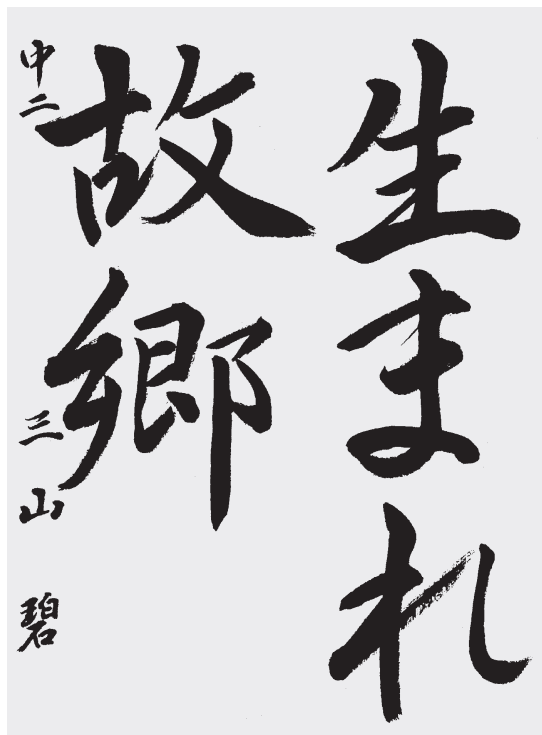
田中扇溪先生



千葉蒼玄先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

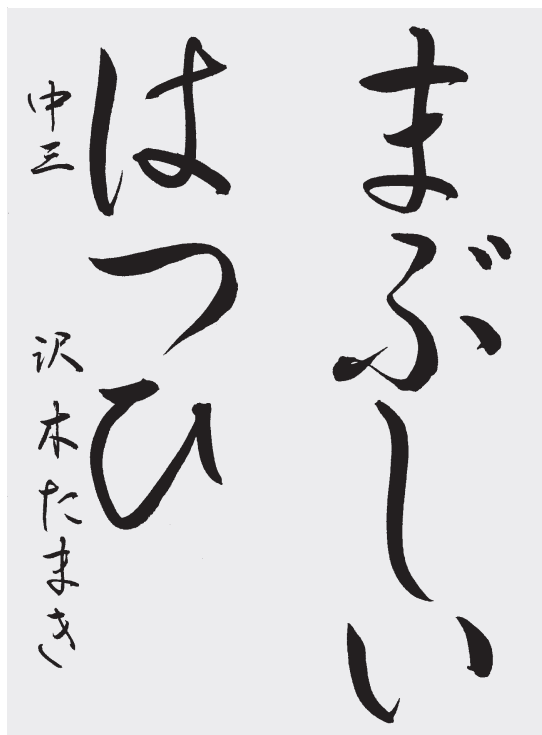
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



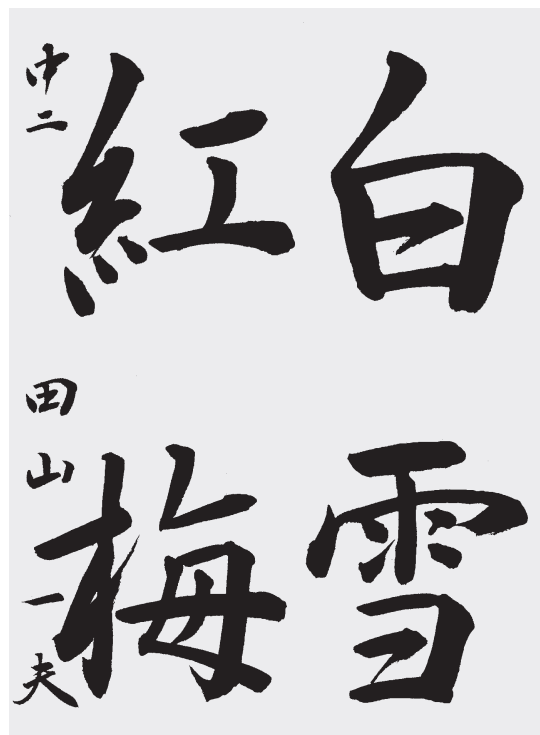
最首翠風先生



川島舟錦先生



石井明子先生



辻元大雲先生

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

幼・小 学 1 年

硬
筆
参
考
手
本

解説 辻元大雲先生

支 部 名				
	と		あ	
	う		け	
段・級	ご		ま	
	ざ		し	
学 年	い		て	
	ま		お	
名 前	す。		め	
			で	

支 部 名				
	が		ま	
	や		る	
だん・きゅう	け		い	
	ま		お	
がくねん	し		も	
	た。		ち	
一				
なまえ				
	く			
	り			
	の			
	か			
	ん			
	た			

す
みじかくはらう
むすびにちゅうい

め
大きくまわる
とめる
とめてから上へ

あ
大きくはらう
とめて上へ

「とめ」「はらい」にきをつけてかきましょう。

や
ひつじゅんに
ちゅうい

も
ひつじゅん
しも

ま
むすびのかたち
ちゅうい

「おもち」
ひつじゅんにちゅういして、ただしくか
きましょう。

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年

小学 3 年

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
四									
名 前									
安村真大									

中心

望

まがり

「月」をやや右にかたむける

側

組み立て方に注意

馬

筆順

一 厂 馬 馬 馬 馬 馬 馬

『てん望台』
字形を整えて、
つりあいよく書きましょう。

はらい

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
三									
名 前									
平山周太									

王

とめ

画かくと画かくとの間あいだをととのえましょう。

教

へん(孝)とつくり(父)の
組み立て

はらいの方向にちゅういほうこう

ちゅうしん
中心

疾

「ム」は中心よりやや右に
ちゅうしん みぎ
のびやかにほらう

『カルタ大会』
ぶんかん
分間をととのえて、
ただ
正しく書きましょう。

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 6 年

小 学 5 年

支 部 名			
	か	し	
	ら	い	あ
段・級	敬	人	の
	愛	な	人
学 年	さ	の	は
	れ	で	誠
名 前	て		実
	い	み	で
	る	ん	や
	。	な	さ
	相		
	葉		
	美		
	風		

支 部 名			
	安	け	
	心	ば	防
段・級	で		火
	き	い	設
学 年	ま	ざ	備
	す	と	を
名 前	。	い	整
		う	え
		時	て
		に	お
	植		
	田		
	の		
	ぞ		
	み		

中心
とめ
愛
それぞれの「はらい」の方向と長さに注意

中心
はらい
実
はらい

誠
点の位置に注意
言言訂訂誠誠誠

『敬愛』
漢字を整えて、字配りよく書きましょう。

中心
整
正

設
下がでる
よこがでる

防
筆順
3 ㄣ ㄣ ㄣ ㄣ

『防火設備』
文字の組み立て方に注意して、字形を整えましょう。

〔1月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中三
名 前	緑川 学

の古いお話がもととなっている。

う。「矛盾」という言葉は、中国

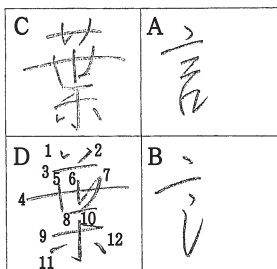
私たちは、故事成語をよく使

支 部 名	
段 ・ 級	
学 年	中三
名 前	仲村 茂

お話がもととなっている。

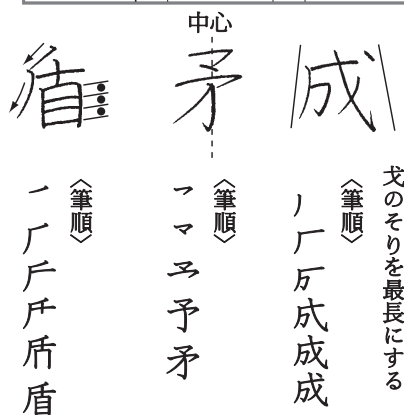
「矛盾」という言葉は、中国の古い

私たちは、故事成語をよく使う。



・行書のワンポイントアドバイス

A・Bは「言べん」、C・Dは「葉」の2つの行書の形を示しました。行書の形は一つではありません。いろいろな形を学びましょう。



『故事成語』

文字の外形を見て、漢字とかなの大きさに注意しましょう。

これからの作品締切日と課題

H 29・1月号～3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
生まれ故郷	誠実	発展	思いやり	毛筆	とり年	てがみ	1月10日	H 29・1月
まぶしいはつひ	白雪紅梅	事始め	雪原	先がけ	大会	ヒント	2月9日	2月
太陽系の星	観察	宣言	クレヨン	切手	金づち	ミルク	3月9日	3月
ゆきどけをまつ	三寒四温	氷点下	最初	考える	土星	あした		
最善を尽くす	卒業式	公式戦	信念	科学	テレビ	もけい		
やさしいえがお	万里長城	世界地図	花だより	緑茶	白くま	リズム		
						むれ		

2月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

おにをおいはら
いました。

小 2

はかってしらべよ
う、長さ、高さ

小 3

交番で、おまわり
さんに道をたずねた。

小 4

カエルは、冬の間は
土の中にいて、春にな
ると地上に出て来ます。

小 5

方言は、その土地の
気候や生活に深く結び
ついた言葉です。

小 6

来週、学校の社会科
見学で国会議事堂へ行
く予定です。

中学生

二十一世紀の今日において国際
的な会議では、英語が重要な役割
を果たす場合が多い。



今月のホープ



じっくり落ち着いた筆運びで安定しています。点画のバランスもよくできていて、名前もていねいです。

小六 木村玲亜（雲母支部）



一点一画でいねいで力強い書きぶり、迫力があってすばらしいです。名前もしっかり書けました。

小三 川崎貫太（福山塾）

支部名	
段・級	
学 年	中三
氏 名	小泉 伶衣

祭りにどこか懐かしい気持ちを抱くのは、そこで暮らす人々の温かい心に触れるからかも知れない。

穏やかで、懐広く品格の高い字形が美しい。名前まで一貫した気韻は素晴らしい。漢字とかなのバランスも良い。

中三 小泉 伶衣（千葉支部）

支部名	
段・級	
学 年	二
名 前	あかばねりこ

水そうの中で金魚がおよいでいます。

筆力があり一点一画が丁寧に書かれている。特に金魚の金の二画目の払い、魚の4つの点は見事な出来である。

小二 赤羽根 莉子（昌水支部）

3 年	年	ネン とし	ノ	㇏	㇏	㇏	㇏	年
4 年	筆	ヒツ ふで	㇏	㇏	㇏	㇏	㇏	筆
	先	セン さき	ノ	㇏	㇏	㇏	㇏	先
5 年	思	し おも・う	㇏	㇏	㇏	㇏	思	思
	雪	セツ ゆき	㇏	㇏	㇏	㇏	雪	雪
	原	ゲン はら	一	㇏	㇏	㇏	原	原
6 年	展	テン	㇏	㇏	㇏	㇏	展	展
	事	ジ (ズ) こと	一	㇏	㇏	㇏	事	事
	始	シ はじ・める はじ・まる	㇏	㇏	㇏	㇏	始	始
中学	誠	セイ まこと	㇏	㇏	㇏	㇏	誠	誠
	梅	バイ うめ	㇏	㇏	㇏	㇏	梅	梅
	郷	キョウ さと	㇏	㇏	㇏	㇏	郷	郷

行書を学ぼう (303)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

初

初

故

故

誠

誠

日

日

郷

郷

実

実

ひらがなの字源 (303)

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

ひ	つ	は	い	し	ぶ	ま	源字	字形
比 比 い い	川 川 つ	波 は は は	以 い い い	之 之 し	不 ふ ふ ふ	末 ま ま ま		

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

秋季昇級試験最優秀作品



点画がしっかりと安定し、はね、はらいも着実に書けています。名前も堂々として立派です。

中三 増田 美海 (正華書支部)



力強い筆運びで、点画が正確に書けています。名前もしっかりといてねいに書けていて立派です。

小六 八木 桃花 (雲母支部)

支那名	
段・級	准特
学 年	中三
氏 名	高橋 ちさき

秋の彼岸のころ真っ赤な花
 を咲かせるヒガンバナは、球根
 だけでふえる植物です。

文字の大小も丁度よく余白が美しい上品なものに仕上がっています。筆力充実し流れもあり美しい作です。

中三 高橋 ちさき (秀峰支部)

支那名	
段・級	江見
学 年	六
氏 名	飯棲静香

短歌と俳句は、日本
 で生まれた伝統的な詩
 歌です。

安定して力強い線質で立派です。もう少し線に変化がつくように勉強してみましょう。正しく美しい字形です。

小六 飯棲 静香 (江見支部)

漢字に親しもう

(82)

平成二十九年はとり年になります。今回は「酉」をとりあげます。今年の干支、「酉」をさらに詳しく言うと、「丁酉」です。これは「ひのととり」、または「ていゆう」と読みます。年を数える十二支のほか、日を数えるための十干という数詞があります。本来、干支とは十干十二支のことです。後になって動物の鶏が当てはめられました。

酉

おん

ユウ

くん

とり

部首

酉（とり）の部

画数

7画

筆順

一 丨 冂 𠃍 酉 酉 酉

なりたち



● 酒を入れるつばをえがいたもの。● 「酉の部」の字は、酒のつくり方の性質、酒を飲むこと、などと関係がある。

意味

- ① 十二支の十番目。動物ではニワトリ。方角では西。時刻では午後六時、または午後五時から七時までの二時間。
- ② さけ。さかつば。

解説

年賀状の季節になると気になるのが干支ですね。トリは人に時を報せる動物です。また、「とり」は「とりこむ」と言われ、商売などでは縁起のよい干支です。

編集余録

○ 恭賀新春 早いもので1月号の編集を行っています。新しい年を迎えて今年の抱負を「書初め」で書いたりすることもあると思います。気持ちを込めて書く文字もよくなります。この一年が皆さんにとって素晴らしい年でありますようにと願います。

○ 秋季昇級試験の結果が届きました。うか。新しく特待生になった方はおめでとうございます。今月号に氏名を掲載しました。審査長の辻元大雲先生の総評をのせましたので、今後の参考にしてください。

○ 第68回全国学生書道展の審査が11月3日から6日まで行われました。展覧会は平成29年2月16日から21日まで上野の東京都美術館で書道芸術院展と併催で開催されます。多くの方が参観くださいますようお願いいたします。

(豪峰)